

## 昨年度の市町村への指導事項対応状況（子宮がん）

指導事項 ①	検診対象者に個別に受診勧奨を行うとともに、検診申込者のうち未受診者全員に対して再度の受診勧奨を行い、検診受診率の向上に努めること。		
	指導対象	対応状況	「対応あり」の場合:その内容（ ）は「対応なし」の理由
白石市	○	対応あり	個別に受診勧奨を行い、未受診者には、再度受診票を同封して通知した。
角田市	○	対応あり	広報にて検診実施の周知を実施。未検者検診日を設け未検対象者全員へ受診勧奨を実施。
蔵王町	○	対応あり	検診申込者のうちの未受診者に対して受診勧奨を行った。
七ヶ宿町	○	対応なし	(集団健診として年度内1回のみ受診機会のため、受診勧奨しても受診できる機会が年度内にない。そのため、検診実施前の受診勧奨に力を入れている。)
大河原町	○	対応あり	検診申込者のうち、20-39歳の未受診者へ受診勧奨はがきの送付。
村田町			
柴田町	○	対応なし	(実施に向けて検討中。)
川崎町			
丸森町			
塩竈市	○	対応なし	(実施に向けて、現実的な方法を現在検討中。)
名取市			
多賀城市	○	対応なし	(改めて、検診期間を設けることが難しい。)
岩沼市	○	対応あり	20歳の節目年齢の方のみ対象者全員へ受診勧奨を実施。検診申込者のうち未受診者全員に対して再勧奨を行い、未検者検診を実施。
富谷市	○	対応あり	国のクーポン対象である21歳のほか、市独自で26歳の方にも、対象者全員へ無料クーポン(受診券)と啓発パンフレットを送付し、受診勧奨を実施している。
亘理町	○	対応あり	年度初めの全世帯に対する検診の案内・申込書の送付、申込者への受診票・チラシの送付、個別(医療機関)検診未受診者へ集団検診実施前に受診票の再送付を行っている。
山元町	○	対応なし	(受診票の送付時に未受診者への個別健診案内を同封しているため、改めての受診勧奨は行っていない。広報での周知は行っている。)
松島町	○	対応なし	(検診実施期間中に、検診申込者のうち未受診者を把握できていないため。)
七ヶ浜町	○	対応なし	(追加検診の日程が確保できないため、現在は再度の受診勧奨の実施は難しい。)
利府町	○	対応なし	(他の市町村の動向を把握し、今後検討していく。)
大和町			
大郷町			
大衡村	○	対応あり	集団検診未受診者へ再勧奨を行った。
大崎市	○	対応なし	(受診してもらいたい年齢に絞って再勧奨を行っている。)
色麻町			
加美町			
涌谷町	○	対応あり	検診対象者については、申込を行い希望者に対し受診票を個別に送付している。また、クーポン対象者には申し込みの有無に限らず受診票と無料クーポン券を送付している。未検者検診は実施できていない。
美里町	○	対応あり	引き続き検診申込者のうち未受診者に対し、未検者検診の実施案内と合わせ再度受診票を送付している。
栗原市			
登米市	○	対応あり	検診団体と連携して未受診者へのハガキ等による受診再勧奨を実施している。
石巻市			
東松島市	○	対応あり	市報等での周知。
女川町	○	対応なし	(個別に受診勧奨できるほどの予算が得られなかったため。)
気仙沼市	○	対応あり	検診の一括申込書と併せて、受診勧奨のチラシを同封している。
南三陸町	○	対応あり	検診申込者のうち未受診者全員に再度受診票を発行し、未検者検診(土曜日に設定)を実施している。
仙台市	○	対応あり	検診申込者のうち未受診者へ個別通知による再度の受診勧奨を実施している。

## 昨年度の市町村への指導事項対応状況（子宮がん）

指導事項 ②	20歳代及び30歳代の検診受診率が他の年代に比べて低いため、オンラインによる受診申込の導入など、検診の利便性の向上に努めるとともに、あらゆる機会を利用した受診勧奨や、HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチン接種の積極的な勧奨が再開されたことを踏まえ、リーフレット等を活用して子宮頸がんの主な原因が HPV の持続感染であるという知識の啓発を行い、受診行動につなげること。		
	指導対象	対応状況	「対応あり」の場合:その内容（ ）は「対応なし」の理由
白石市	○	対応あり	HPVワクチン接種の未接種対象者には、個別に通知を行った。また、がん検診時に目につきやすいところにPRの幕を掲示した。
角田市	○	対応なし	（実施に向けて現在検討中。）
蔵王町	○	対応あり	HPV検査が受けられる旨のチラシを受診票に同封した。
七ヶ宿町	○	対応なし	（実施に向けて検討中。）
大河原町	○	対応あり	検診申込者のうち、20-39歳の未受診者へ受診勧奨はがきの送付。
村田町	○	対応あり	各種がん検診時の健康講話。
柴田町	○	対応あり	追加申込にオンライン申込を導入した。勧奨チラシにHPVの感染に関して掲載した。
川崎町	○	対応あり	検診意向調査未回答者にも個別に受診票を送付。HPVウイルスに関するリーフレットを同封。
丸森町	○	対応あり	受診票送付時にリーフレットを同封。
塩竈市	○	対応あり	ワクチン接種の勧奨を進めることで、子宮頸がん検診に関する知識の啓発を行っている。
名取市	○	対応あり	以前よりオンライン申請は導入済み。30歳、35歳の対象者に対し、申込の有無にかかわらず受診票を送付し、受診勧奨を行った。市内商業施設のスクリーン広告を利用し、がん検診実施を周知した。
多賀城市	○	対応あり	オンラインによる受診申込を実施し、クーポン対象者に必要性のハンドブックを同封。
岩沼市	○	対応あり	オンラインによる受診申込みについては検討中。乳幼児健診やHPVワクチンの案内、講演会などで、機会をとらえて啓発を実施。
富谷市	○	対応あり	左記の内容をふまえたリーフレットを同封し、周知啓発を行っている。また、国のクーポン対象である21歳のほか、市独自で26歳の方へ、無料クーポンを発行し、対象者全員へ送付、受診率向上に努めている。
亘理町	○	対応あり	オンライン申込の導入を開始し、全戸配布の広報誌、町公式ホームページ、無料検診対象者への受診勧奨通知に申込みフォームのQRコードやURLを掲載した。
山元町	○	対応あり	予防接種の個別通知の際に、子宮頸がんの原因や予防についても周知している。広報やホームページでも同様の周知をしている。
松島町	○	対応あり	広報誌やホームページで受診勧奨している。
七ヶ浜町	○	対応あり	町内イベント会場等において、リーフレット等を配布し、啓発を行った。
利府町	○	対応あり	全世帯へ郵送する検診申込書にオンライン申込みするための二次元コードを表示させ、読み取ることによりオンライン申込みできるようにしている。知識の啓発については、受診票に「子宮頸がんの主な原因が HPV 」と記載することで周知している。
大和町	○	対応あり	個別医療機関での検診の実施・受診票裏面に子宮頸がんに関する知識の啓発・検診料金を見直し、自己負担額軽減。
大郷町	○	対応あり	検診のWEB申込に対応し、乳がん検診等との同時実施など利便性の向上を図った。併せて、検診未申込であって複数年未受診の者には、HPVの持続感染が頸がんの主な原因であることを示したリーフレットを送付するとともに、受診勧奨のためHPVセルフチェックキットを送付し細胞診への受診行動へとつないだ。
大衡村	○	対応あり	がん検診としては、実施なし。HPVキャッチアップ接種の勧奨時に普及啓発を併せて行った。
大崎市	○	対応あり	HPVワクチン対象者にハガキで啓発を行っている。
色麻町	○	対応あり	地区へ検診の受診票を配布する役割をもつ保健推進員へ、正しい知識の普及としてがん検診の研修会を行っている。また、広報やホームページ、個別の通知を活用し、受診率の向上に努めている。
加美町	○	対応あり	土日の開催や未健者検診をレディース検診として同一日に行うなど利便性の向上に努めた。
涌谷町	○	対応あり	子宮頸がんワクチンの対象者に対し、国のリーフレットを用いて個別通知によるワクチン接種とがん検診の必要性などを知識の啓発を行った。
美里町	○	対応あり	引き続き休日に検診を実施する体制を構築している
栗原市	○	対応あり	予防接種のキャッチアップ対象者に対し、厚労省のリーフレットなど啓発資材を送付し啓発に努めた。
登米市	○	対応あり	検診申込の有無に関わらず、20歳の方全員に受診票を配付し、受診率向上に努めている。また、HPVについても、受診票送付時にリーフレットを同封し啓発を行っている。
石巻市	○	対応あり	子どもの健診時に女性の保護者に対し検診の周知、申し込みを受け付けることで検診の利便性向上に務めた。また、石巻市の子宮頸がん検診を連続して未受診の26～30歳の方に対して、HPV自主検査キットの申込案内を送付し、無料検査を実施し、子宮頸がんの主な原因がHPVの持続感染であるという知識の啓発、がん検診の受診勧奨を行った。
東松島市	○	対応なし	（実施に向けて、現在検討中。）
女川町	○	対応あり	母子手帳アプリにて受診勧奨するほか、検診中の託児支援を実施している。
気仙沼市	○	対応あり	HPVキャッチアップ接種対象者やクーポン券の対象者には、リーフレットを活用し、がん検診についても合わせて周知を実施している。
南三陸町	○	対応あり	検診案内に20～30代に多いがんであることや、対象者には無料クーポン券の活用などを啓発する内容を入れている。
仙台市	○	対応あり	HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチン接種にかかる広報の際に、担当課と調整し子宮頸がん検診の広報を行った。

## 昨年度の市町村への指導事項対応状況（子宮がん）

指導事項 ③	県全体では、第3期宮城県がん対策推進計画で定める精密検査受診率95%の目標を達成しているが、より高みを目指し、引き続き、未受診者への受診再勧奨及び未把握者の動向把握に努めること。		
	指導対象	対応状況	「対応あり」の場合:その内容（ ）は「対応なし」の理由
白石市	○	対応あり	圧着ハガキによる勧奨を実施した。
角田市	○	対応あり	未受診者へ電話や通知等で個別に連絡を取り受診勧奨を実施。
蔵王町	○	対応あり	未受診者への受診勧奨等に努めた。
七ヶ宿町	○	対応あり	受診再勧奨の実施。
大河原町	○	対応あり	引き続き精密検査未受診者には、受診勧奨はがきおよび電話、個別訪問による受診勧奨を実施。
村田町	○	対応あり	電話にて受診勧奨。
柴田町	○	対応なし	(実施に向けて検討中)
川崎町	○	対応あり	電話による受診勧奨を実施。
丸森町	○	対応あり	検診申込者のうち未受診者に対し、再度受診票を送付予定。
塩竈市	○	対応あり	受診医療機関から本人へ連絡するなど、精密検査該当者への受診勧奨を行っている。また、委託先より精密検査対象者名簿を受領し、該当者に市からも連絡し受診の勧奨を行っている。
名取市	○	対応あり	受診再勧奨を行い、返信はがきによる受診意向及び未受診理由の把握に努めた。
多賀城市	○	対応あり	未受診者への電話・訪問等の受診勧奨を実施。
岩沼市	○	対応あり	検診機関と協力し、未受診者への再勧奨による未検者検診を実施。
富谷市	○	対応なし	現時点で、精密検査未受診者への再勧奨を個別医療機関に委託していることもあり、再勧奨や未把握者の動向把握ができていないため、今後方法について検討が必要と思われる。
亘理町	○	対応あり	前年度に引き続き精密検査未受診者に対して電話での受診勧奨を実施する。
山元町	○	対応あり	電話連絡や訪問により、精密検査への受診勧奨及び、未把握者の動向把握に務めている。
松島町	○	対応あり	今年度も、精密検査未受診者に対して、通知もしくは電話等により再勧奨を行う予定。
七ヶ浜町	○	対応なし	(精検未受診者への個別の受診再勧奨の実施を検討している。)
利府町	○	対応なし	(精密検査の未受診者及び未把握の者に対し、受診勧奨を実施していく。)
大和町	○	対応あり	未受診者へ対しては、繰り返し受診勧奨を実施していく。
大郷町	○	対応あり	未受診者全員へ電話連絡をするなど対応した。
大衡村	○	対応あり	時間・日程を変えた複数回の訪問又は電話にて受診勧奨した。
大崎市	○	対応あり	通知で受診勧奨を行っている。
色麻町	○	対応あり	精密検査の受診が確認できない方へは、個別に連絡を行い精密検査の受診状況を確認、必要時には受診勧奨を行っている。
加美町	○	対応あり	精密検査機関から結果を確認出来なかった対象者には、電話で結果を確認。受診勧奨を行った。
涌谷町	○	対応あり	精検未受診者について、検診団体と協力し把握に努め、電話等で受診勧奨を行っている。
美里町	○	対応あり	引き続き行っている。
栗原市	○	対応あり	未受診者へ勧奨通知を発送し、勧奨機会の周知に努めた。
登米市	○	対応あり	検診団体と連携して未受診者へのハガキ等による受診再勧奨を実施している。
石巻市	○	対応あり	未把握者に対し通知を送付し、結果連絡をもらうことで精密検査結果の把握に努めた。
東松島市	○	対応あり	精密検査実施後に未受診者へ対しての電話連絡や通知により個別受診勧奨を実施している。
女川町	○	対応あり	精密検査となり受診が確認できなかった場合は、個別に電話にて連絡を取ることにしている。
気仙沼市	○	対応あり	検診委託機関と連絡を密にし、実施している。
南三陸町	○	対応あり	各委託検診団体と情報を共有しながら、電話や文書で受診再勧奨を実施している。
仙台市	○	対応あり	未受診者へ個別連絡し、受診再勧奨するとともに未把握者の解消に努めている。